

60年県人口目標 ①人

現行は150万人以上
10万人下方修正

次期重点戦略素案

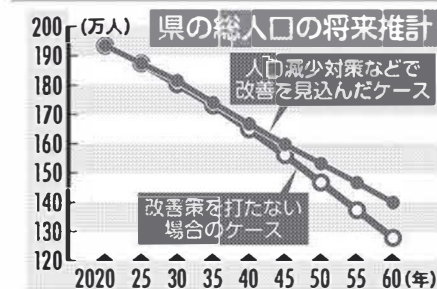
本県の将来像を描く次期重点戦略（2026年度～30年度）を検討している県は28日、60年の県人口を約140万人とする目標値を明らかにした。現行の戦略（21年度～25年度）の150万人以上から下方修正した。若い世代の結婚や出産などの希望がかなう場合に想定される出生率「希望出生率」の低下などを踏まえた。効果的な対策を講じない場合、20年193万人だった人口は60年 ②人まで減少するとも推計。県は具体的施策も次期戦略に盛り込む。（須藤健人）

希望出生率低下受け

同日開かれた県議会次期プラン全議員検討会で、県が戦略の第1次素案を示した。

素案などによると、19年1・90から24年1・47に下落した希望出生率や県外への転出超過を見込み、県は人口の将来推計を算出。一方で人口減少対策などで改善したケースを示して、目標値を掲げた。

同日開かれた県議会次期プラン全議員検討会で、県が戦略の第1次素案を示した。素案などによると、19年1・90から24年1・47に下落した希望出生率や県外への転出超過を見込み、県は人口の将来推計を算出。一方で人口減少対策などで改善したケースを示して、目標値を掲げた。



さが増す県外への転出にいても目標を定めた。地方創生が始まった15年以降、年296～5775

人で推移する転出超過を、30年までに半減させ、35年には転出超過を解消する方針。

素案では人口減少の克服などを実現するため、人材育成や産業振興など5項目について、目指す将来像も掲げた。検討会では、素案を評価する声があった一方、「（現在の戦略と変わらない）」と批判する意見もあった。

県は25年度の秋ごろに、具体的な政策を盛り込んだ2次素案をまとめる。パブリックコメント（意見公募）などを経て26年2月に完成版を公表する予定。

設 問

【1】記事に照らして、本文と県の総人口の将来推計のグラフを参考に□の①に当てはまる数字を回答してください。

【2】記事に照らして、本文と県の総人口の将来推計のグラフを参考に□の②に当てはまる数字を下から選び、記号で答えてください。

- ①108万人
- ②118万人
- ③128万人
- ④138万人

【3】記事に照らして、「希望出生率」と「合計特殊出生率」を記事の言葉を用いて70字程度で説明してください。

【4】記事にあるパブリックコメント（意見公募）とはどのような制度ですか。60字程度で説明してください。

【5】パブリックコメントは行政の公正の確保を目指して1993年に制定された法律に付け加える形で2005年に条文化されています。この法律は何ですか。

【6】希望出生率を上げるために、あなたが自身の住む自治体の職員になったとして、どのような施策ができると思うか自身のアイデアを踏まえて自由に論じてください。